

該当学年	授 業 科 目 名	担 当 教 員	
1 年全コース	保育原理	近内 愛子	
サブタイトル	保育の基本の原理を学ぶ	単 位 数	2
授業形態	講義		
開講時期	後期	出席要件	4 / 5 以上
到 達 目 標			
<p>1. 保育の意義について理解できる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園教育要領、保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領の基本について理解できる。 <p>2. 保育の基盤としての子ども観について理解できる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども観とは何か理解できる。 ・子ども理解から出発する保育について理解できる。 <p>3. 保育の基本を理解し、保育内容・方法について考察できる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育の方法の基本原則を理解できる。 ・子どものための保育内容・方法について考察できる。 			
ディプロマ・ポリシー（専門士授与の方針）との関連			
<p>○ディプロマポリシーとの関連</p> <p>1. 保育に関する基礎的な知識や保育技術を修得し、保育の場で応用して発揮することができる。</p> <p>2. 多様化する社会の中で、子どもを取り巻く課題の発見・解決に向けて、保育者として自ら意識をもち対応することができる。</p> <p>○カリキュラムマップとの関連</p> <p>1 年後期「仲間と学び合い、学びの基礎を固める時期」に位置し、「保育を構築する」「基礎理論の理解」に該当する。</p>			
授 業 の 方 法			
<p>1. 幼稚園教育要領及び保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領から理論を学ぶとともに、事例や映像を通して、グループ協議や発表など、アクティブ・ラーニングの授業展開により対話的・主体的に学ぶ。</p> <p>2. 実習体験を有効に活用し、観察した事例から、幼児同士、保育者との関わり等人間関係の視点で分析・考察し、指導法について学ぶ。</p> <p>3. ノート、ワークシートを活用し、予習、復習、本時の振り返り等、学習を深める。</p>			
テキスト・教材・参考図書			
<p>テキスト：『新しい保育講座 1 保育原理』渡邊英則・高嶋景子・大豆生田啓友・三谷大紀 編著 ミネルヴァ書房文書林 2018 年</p> <p>参考文献：『幼稚園教育要領解説』『保育所保育指針解説』『幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説』フレーベル館 2018 年（他の授業で購入済みの人は購入しなくてよい。）</p>			
評 価 の 要 点		総合評価割合	
<p>1. 保育の意義について理解し、説明できる。</p> <p>2. 保育の基盤としての子ども観について理解し、説明できる。</p> <p>3. 保育の基本原則を理解し説明できる。</p> <p>4. 子どものための保育内容・方法について理解し、説明できる。</p>		<p>定期試験 (60%)</p> <p>ノート、ワークシート</p> <p>レポート、指導案、発表 (40%)</p>	
履修上の注意事項や学習上の助言など			
<p>1. テキストや参考書、ノートは毎回持参すること。</p> <p>2. グループ討議では積極的に発言をすること。</p> <p>3. グループ発表では他グループの意見を傾聴し、学び合いが深まるよう主体的に取り組むこと。</p> <p>4. 幼稚園教諭としての長年にわたる勤務経験、園長・教頭経験を活かして授業を展開し、実践的な保育方法等を学びます。</p>			

授業回数別教育内容		身につく資質・能力
1回	<ガイダンス> ・授業の目的、内容、進め方などを知る	授業の目的や内容、進め方の理解 理解力
2回	<「保育」とは何か> ・「保育」「教育」「養護」について知る ・「保育」の意義を理解する	保育の意義について理解 理解力
3回	<保育の場> ・家庭保育と集団保育について理解する ・幼稚園・保育所・認定こども園について知る	保育を行う場の理解 理解力
4回	<保育の基盤としての子ども観> ・子ども観について知る ・子ども観と保育内容・方法の関係について理解する	子ども観の理解 理解力・考察力
5回	<子ども理解から出発する保育> ・保育における「子ども理解」について理解する ・子ども理解を深めるために必要なことを考える	子ども理解について理解 理解力・考察力
6回	<乳幼児の発達と保育内容> ・運動機能の発達と保育内容について理解する ・情動自己概念の発達と保育内容について理解する	乳幼児の発達について理解 理解力・考察力
7回	<乳幼児の発達と保育内容> ・思考力・言語発達と保育内容について理解する ・社会性・道徳性の発達と保育内容について理解する	乳幼児の発達について理解 理解力・考察力
8回	<保育の内容を考える視点> ・保育内容とは何かを理解する ・保育内容を考える視点について理解する	保育内容の原理の理解 理解力・考察力
9回	<保育の方法の原理> ・保育の方法の基本原則について理解する ・環境による保育を理解する	保育の方法の原理の理解 理解力・考察力
10回	<保育の方法の原理> ・遊びを通しての保育を理解する ・保育の方法としての形態について理解する	保育の方法として遊びや保育形態について理解 理解力・考察力
11回	<保育の計画と実践の原理> ・保育における計画の意義について理解する ・計画・実践・記録・評価・改善の循環過程を理解する	保育計画の意義や保育計画から実践までの過程を理解 理解力・分析力・考察力
12回	<保育における健康・安全の原理> ・健康・安全・食育 ・特別な配慮を要する子どもへの支援	保育における健康・安全・食育について理解 理解力・考察力
13回	<保育者のあり方> ・保育者の仕事の特徴を知る ・保育者の資質について理解する	保育者のあり方の理解・考察 分析力・考察力・協働性
14回	まとめ 保育の現状と課題	保育の現状について理解し課題を考える 理解力・考察力
試験	定期試験	